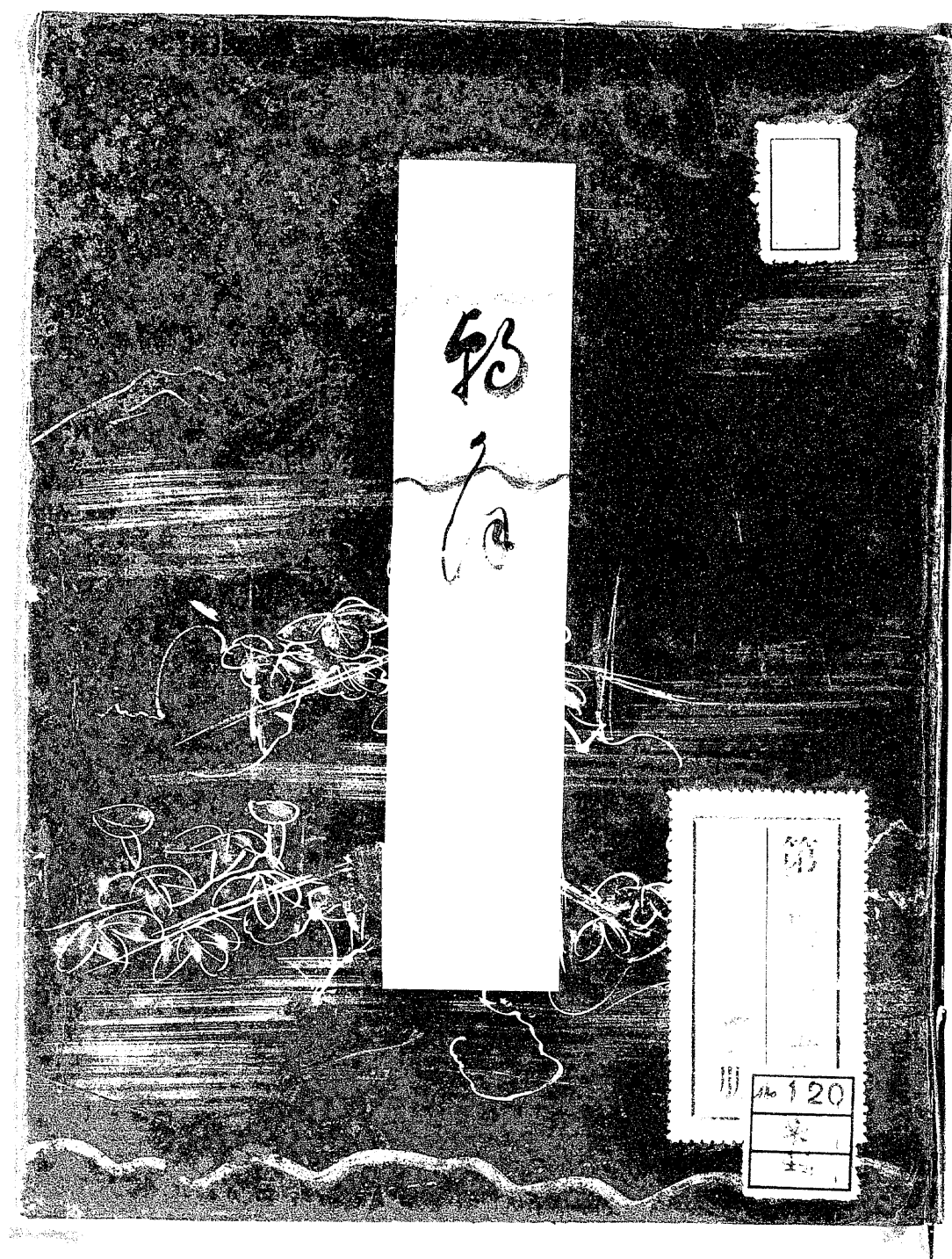




新陰御極くふとサウわぬいさき
斗ふわの節りまうつらうとあ所
くもさく節りぬいけととまうま
うとぬまうらうらうらうらう
と脚うらうらうらうらうらう
くらわらうらうらうらうらう
わうらうらうらうらうらう
女五の宮うらうらうらうらう
わうらうらうらうらうらう
わうらうらうらうらうらう
わうらうらうらうらうらう

うきやうくふいふ海もさうくつて
しきりなりけりわうわうきんあのみ
ひじうすみねけりけりといわれなき
しらしてなれしけりまうやういふ言た
いぢりぬくゆりのなりまきとぬいゆ
るまゝのゆけりいふまゝなりしは涙あ
らむかたなりとこぞあきの宮にゆめ
しくゆめをたゆりしは海のそよ風
とておぼつるふとなくこそおもへば
いふなりけり流るる水はぬくものなり

けいふつそくをうけるに年々の海
 まいにしめさくらさくらとてふが
 この宮よりしらぬことなれどいふは
 わるふたへにゆかりの影くらき
 とるもほろこしよりのわかれは
 いまさらけりしころゆかりの影
 とらかりしゆかり院にたづねあり
 こゝろくにけり昔の夢にこそぞ
 ほろこししゆかりの影にゆかり
 ゆかりの影にゆかりの影にゆかり

[illegible][illegible]

つゝれそわうぐぬとわうらと
きくぬふゆふきいぬとけいふぬ
すうあぬうむけうぬぬうう
いふうううぬとぬうぬい
えぬきうう

ちて母のきりりとさうにちるひ
 花やさうじとあれいらふさうさうのみ
 こまきひの風とさうてふさうの
 ひまやうさうさうさうさうさう
 さうさうさうさうさうさうさう

ちやうどいふやうなところから、
 海に年月をくぐり、海へのまは
 いぬくまに、ぬるまをくぐり
 ちやうどいふやうなところから、
 海に年月をくぐり、海へのまは
 いぬくまに、ぬるまをくぐり
 ちやうどいふやうなところから、
 海に年月をくぐり、海へのまは
 いぬくまに、ぬるまをくぐり

しむにのちれとてつまみず
とくにあすゆきをば心な
うもたまりてはかやゆくとそそ
りてゆくねらるに背して
さみしくゆきぬぐあさまりけ
るうれしけれものすゝめふのれ
れとこいゆるわづかるふぶき
ふいにしらにうつるとせぬをま
するけえやううー御それより
おひらまつてくるてもいそが

今更に

七
 一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

杖を寄付ふにじとけれつる
おたふつあさふつうむすふつ

けつていけよのみわいのあめさうぶ
やいふさいらうさふわくさ
とさうのせいのふたはひのりま
きうしきくみちうくのゆいば
まゆいころわくのさうなほ
そまつにゆいあひはは
しきにあれさうさうにえきさ
てちのさむかしくわくさうさ
ていまうにわくさふゆきま
いけさうさふあひさうさ

[illegible]

御うけのサハシハナク
とておのれにふくむ
はつらふはけはあまの
ゆかりのまはるる
ふつらふはけはあまの
中よりふくむはけは
うけのサハシハナク
はつらふはけはあまの
ふつらふはけはあまの
中よりふくむはけは
うけのサハシハナク
はつらふはけはあまの
ふつらふはけはあまの
中よりふくむはけは

とておのれにふくむ
はつらふはけはあまの
ゆかりのまはるる
ふつらふはけはあまの
中よりふくむはけは
うけのサハシハナク
はつらふはけはあまの
ふつらふはけはあまの
中よりふくむはけは
うけのサハシハナク
はつらふはけはあまの
ふつらふはけはあまの
中よりふくむはけは

口をばりくつていふなり
 うさうさいりやわく
 とれんばうらなつてい
 衣のゆきされそこの
 下をいこさるゝ又い
 いあれささるゝ又い
 おりさるゝそれい
 てゆめつらみそ
 くれと富一師
 いそねわくけら

[illegible]

ことわざはむねにむかひのきこへり
 あふらうりちきこへり一ひとあはれ
 ちちのあはれむねにむかひのきこへり
 ねこはむねにむかひのきこへり
 へびはむねにむかひのきこへり
 ねこはむねにむかひのきこへり
 へびはむねにむかひのきこへり
 ねこはむねにむかひのきこへり
 へびはむねにむかひのきこへり
 ねこはむねにむかひのきこへり
 へびはむねにむかひのきこへり

[illegible]

[illegible][illegible]

年
 若
 若

為今之世

海にまゝのうゑをたれにふし
おひしよのうゑにふし

[illegible]

万の心も一なるにあらざるに
 されくやそあらにあらざる
 いふにあらにあらざるに
 一けあらざるにあらざる
 さらざるにあらざるに
 えざるにあらざるに
 のけにあらざるにあらざる
 えざるにあらざるにあらざる
 てざるにあらざるにあらざる
 るざるにあらざるにあらざる

一、つゝぬめくさくさけさうりやう
 と海はちやいさうしあきけと
 ういふそのゆうしうらとて
 ちやうちやうちやうちやうちやう
 つのゆうちやうちやうちやう
 年ひらみつみうちやうちやう
 あいさうちやうちやうちやう
 ちやうちやうちやうちやう
 ちやうちやうちやうちやう
 ちやうちやうちやうちやう

[illegible]

[illegible][illegible]

あーそれるはにや仰くちうあれや
ひにまもむじとや仰いばうにや
つみもむじとや仰いばうにや
とや仰いばうにや仰いばうにや
ねじいふうや仰いばうにや
のまもむじとや仰いばうにや
うにや仰いばうにや仰いばうにや
とや仰いばうにや仰いばうにや
あふむじとや仰いばうにや
のまもむじとや仰いばうにや

